
2004年(平成16年)3月期 中間決算説明会

知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社
2003年11月18日

■ 目 次

✦ 中間決算概況および通期業績見通し

✦ 新中期経営計画「WIT21」

✦ 事業部トピックス

— 当社の自動車関連事業について —

当中間期の決算概況

業績の概況(連結)

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

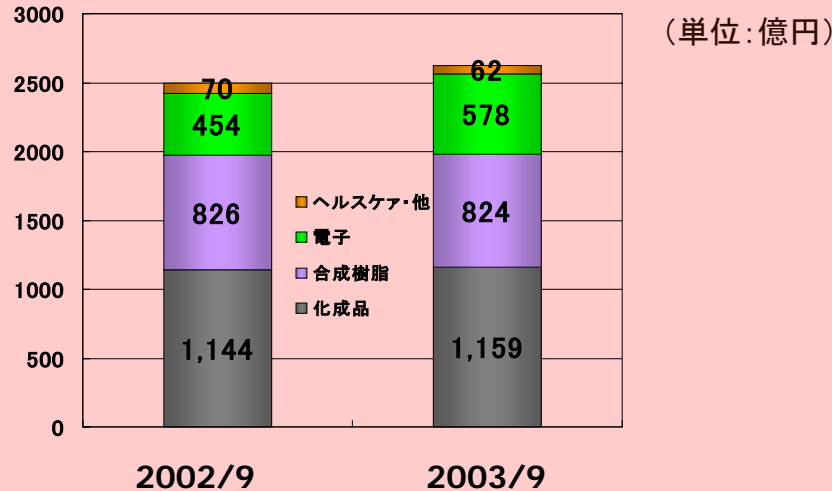
エレクトロニクス分野拡大、国内・海外共に増加

	03/09	02/09	増減	前年 同期比	コメント
売上高	2,626	2,495	+130	105%	エレクトロニクス分野拡大 国内・海外共に増加
売上総利益	276	258	+18	107%	利益率の高い電子事業の増収
営業利益	63	45	+17	138%	売上総利益の増加による影響
経常利益	80	61	+19	132%	
税前中間 純利益	44	72	△27	62%	退職給付会計の処理方法の変更 ・特別利益 +42億円 ・特別損失 △82億円
中間純利益	27	44	△16	62%	
1株当り 中間純利益	21円73銭	33円57銭	△11円84銭	65%	

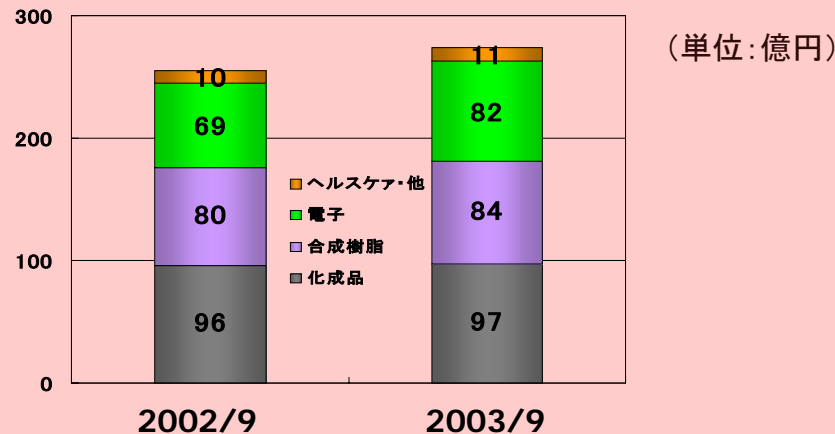


セグメント別売上高および売上総利益

売上 2,626億円 前年同期比 130億円増加



売上総利益 276億円 前年同期比18億円増加



セグメント別売上概況

化粧品 + 15億円 (101%)

輸入医薬品原体好調
油剤関連好調
塗料関連微増

合成樹脂 1億円 (100%)

自動車関連好調
中国、台湾向好調
仲介型包装資材ビジネス減少

電子 + 124億円 (127%)

液晶ディスプレイ関連大幅増加
中国向け通信部品関連好調
DVD関連商品大幅増加

ヘルスケア・他 8億円 (89%)

化粧品関連横ばい
医療関連減少

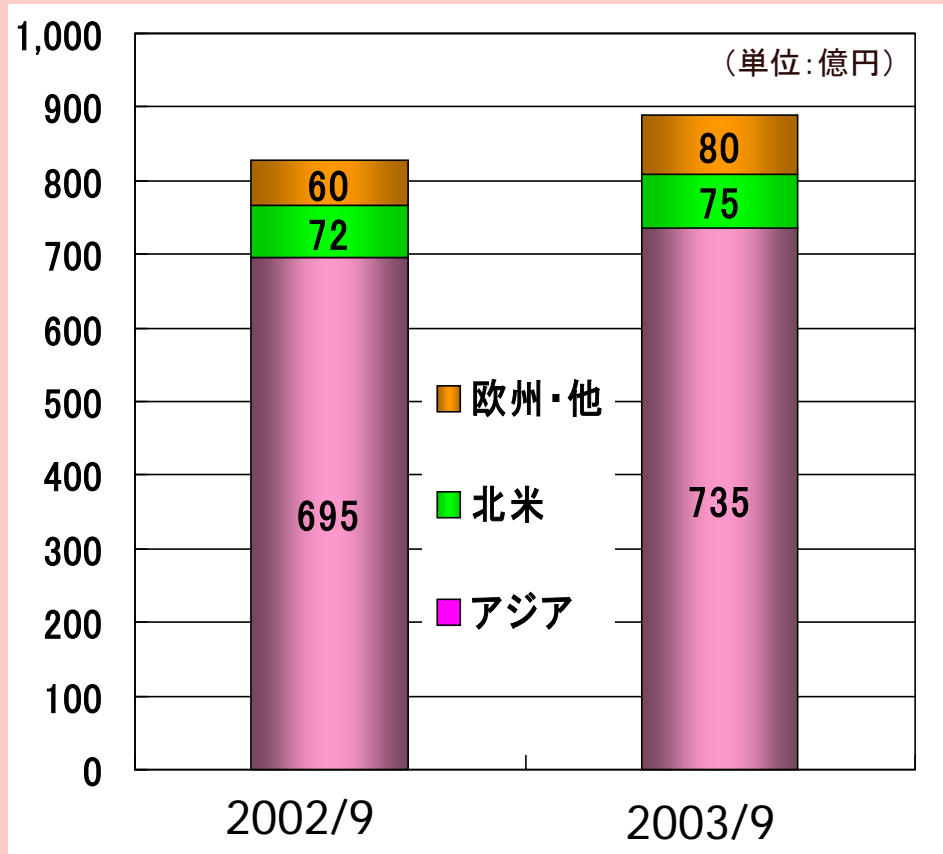


NAGASE & CO., LTD.

海外売上高

(億円未満切捨て表示)

892億円 前年同期比108% +62億円
エレクトロニクス分野、自動車分野の拡大



アジア +40億円 (106%)

台湾等液晶ディスプレイ用部材大幅増
香港等電子機器用樹脂好調
台湾等携帯電話機用樹脂好調

北米 +2億円 (104%)

自動車関連樹脂伸長

欧州・他 +19億円 (132%)

印刷原版用部材開始
食品添加剤増加
自動車関連樹脂伸長



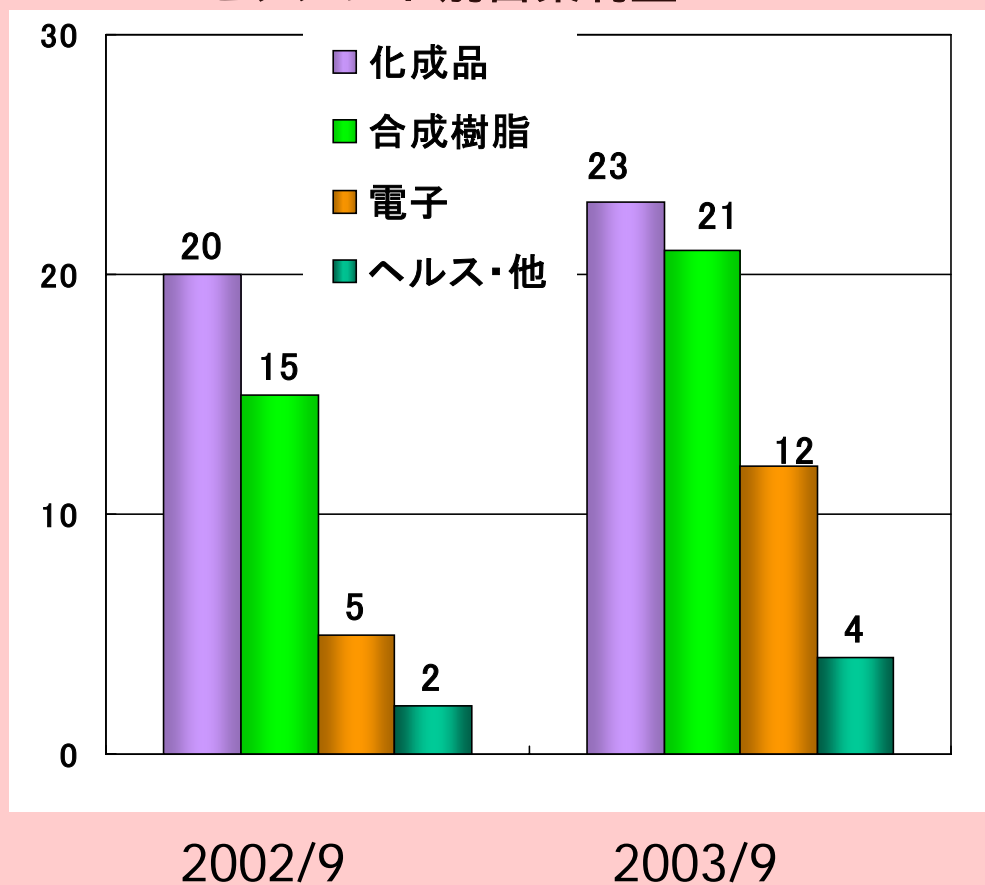
NAGASE & CO., LTD.

営業利益

(億円未満切捨て表示)

63億円 前年同期比138% 17億円増加

<セグメント別営業利益> (単位:億円)



営業利益概況

売上総利益率改善

10.3% 10.5%

電子事業の売上増加

単体の営業利益17億円増



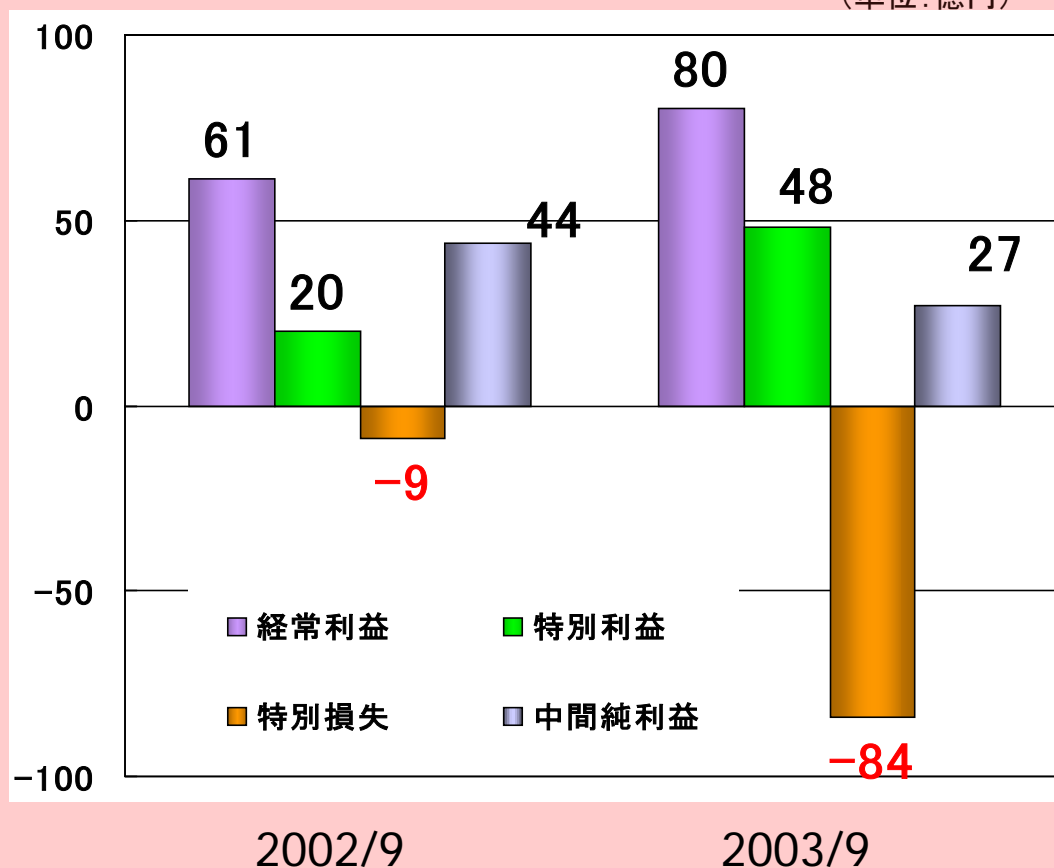
NAGASE & CO., LTD.

経常利益・当期利益

(億円未満切捨て表示)

経常利益 80 億円 前年同期比 132% 19 億円の増加
単体での退職給付会計の処理方法変更

(単位: 億円)



経常利益 80 億円 + 19 億円
 営業利益 + 17 億円
 持分法投資利益 + 2 億円

特別利益 48 億円 + 27 億円
 未認識過去勤務債務の償却
 + 42 億円

特別損失 84 億円 75 億円
 未認識数理計算上の差異の償却
 82 億円

当期利益 27 億円 16 億円



NAGASE & CO., LTD.

主な貸借対照表の増減

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

投資有価証券の時価回復 運転資金の増加

《資産》	03/9	03/3	増減	《負債及び資本》	03/9	03/3	増減
現金及び預金	164	196	△31	支払手形及び買掛金	959	959	△0
受取手形及び売掛金	1,537	1,508	29	短期借入金	76	80	△4
棚卸資産	304	281	22	その他流動負債	171	161	9
その他流動資産	67	41	26	社債	70	70	—
有形固定資産	276	260	15	長期借入金	21	15	6
投資有価証券	575	490	84	(有利子負債)	(167)	(165)	
その他固定資産	61	68	△7	その他固定負債	165	110	54
				少数株主持分	41	40	0
				株主資本	1,481	1,409	72
				(株主資本比率)	(49.6%)	(49.5%)	
資産合計	2,987	2,848	139	負債・少数株主持分 資本合計	2,987	2,848	139



NAGASE & CO., LTD.

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

運転資金の増加

借入金減少

	03/9	備 考
営業活動による キャッシュ・フロー	9	税前利益 44億円 減価償却 14億円 退職給付引当金の増加 29億円 運転資金の増加 Δ 51億円
投資活動による キャッシュ・フロー	Δ 19	設備投資 Δ 19億円 有価証券売却 12億円 短期貸付金純増 Δ 12億円
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ 22	短期借入金 Δ 10億円 配当金 Δ 10億円
現金及び現金同等物 の期末残高	158	前期末比32億円の減少



主な連結会社の業績

(単位:百万円)
(百万円未満切捨て表示)

海外好調（香港、台湾等の中国圏および欧米）

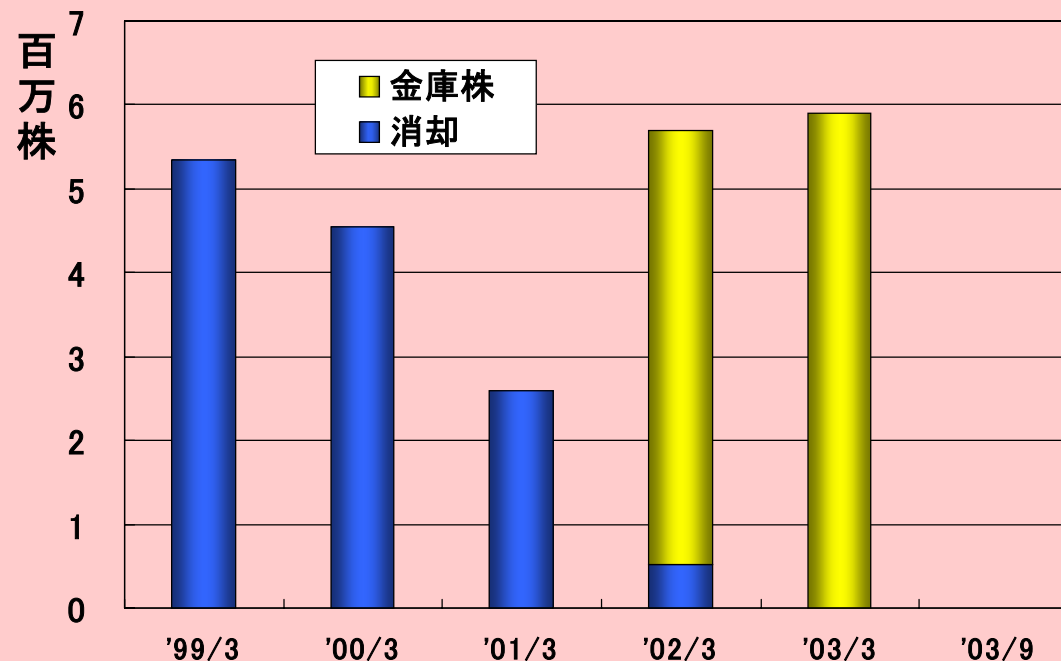
		売上高	前年 同期比	営業利益	前年 同期比	当期利益	前年 同期比
単 体	長 瀬 産 業	213,325	103%	3,201	226%	1,362	48%
製造会社	ナカセケムテックス	10,245	101%	535	71%	579	123%
	東 拓 工 業	3,209	101%	167	414%	194	16%
販売会社	ナカセプラスチックス販売	5,657	117%	△18	—	△8	—
	報 映 産 業	6,509	95%	1	—	△6	—
	長瀬カラーケミカル	7,041	96%	28	69%	11	99%
海 外	ナガセ香港	14,964	132%	426	131%	348	123%
	ナカセシンカホール	15,927	96%	218	89%	185	88%
	ナカセタイラント	7,205	83%	294	96%	271	110%
	ナガセアメリカ	6,349	107%	118	226%	67	185%



NAGASE & CO., LTD.

自己株式取得の状況

＜期別自己株式取得推移＞



	株式数(千株)	金額(億円)
取得自己株式累計	24,086	118
2003年9月末現在所有金庫株	11,066	59
2003年6月定時株主総会決議枠	3,000	20
ストックオプションに係る株式数	1,024	6



通期業績見通し

2004年3月期通期業績見通し

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	2004年3月期 (予想)	2003年3月期 (実績)	前年比 (%)	増減	2003年5月 26日説明 会時予想
売上高	5,090	5,036	101%	53	5,090
売上総利益	534	518	103%	15	529
販売費及び 一般管理費	437	434	100%	2	440
営業利益	97	84	115%	12	89
営業外損益	29	28	101%	0	29
経常利益	126	112	112%	13	118
当期純利益	70	41	167%	28	60



NAGASE & CO., LTD.

2003年度通期業績見通し(セグメント別)

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	売上高			売上総利益		
	2004年3月期 (予想)	2003年3月期 (実績)	前年比 (%)	2004年3月期 (予想)	2003年3月期 (実績)	前年比 (%)
化成品	2,260	2,236	101%	191	186	102%
合成樹脂	1,590	1,658	96%	160	165	97%
電子	1,110	997	111%	161	149	108%
ヘルスケア・他	130	144	90%	22	16	130%
合計	5,090	5,036	101%	534	518	103%



NAGASE & CO., LTD.

新中期経営計画「WIT21」

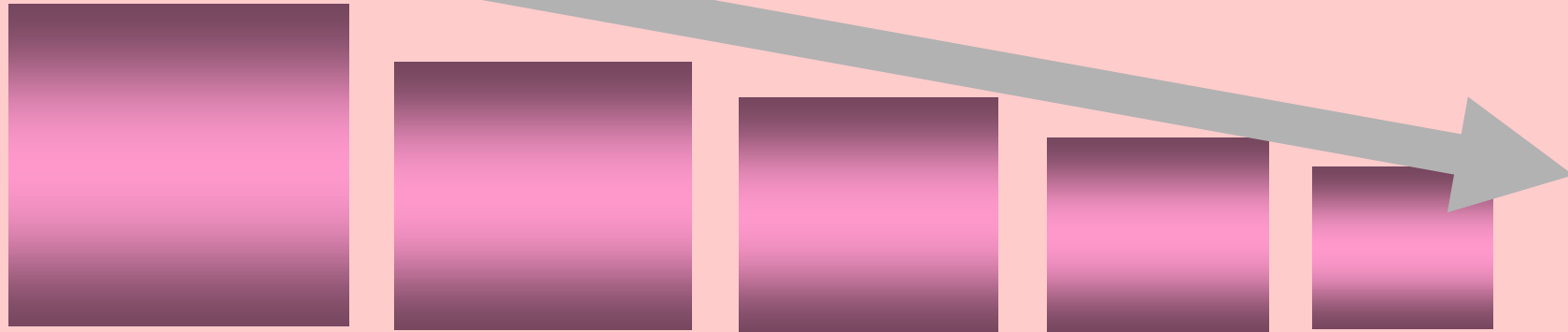
W ---- *Wisdom*

I ---- *Intelligence*

T ---- *Technology*

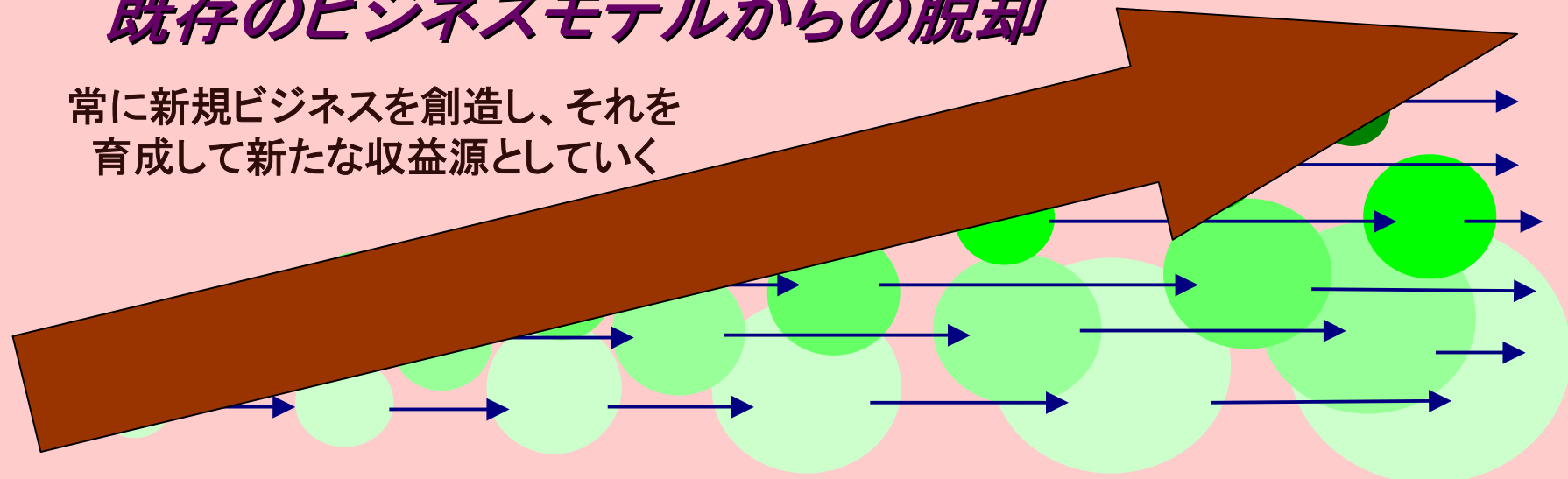
新中期経営計画「WIT21」策定に至った背景

単なる仲介ビジネスはダウントレンド



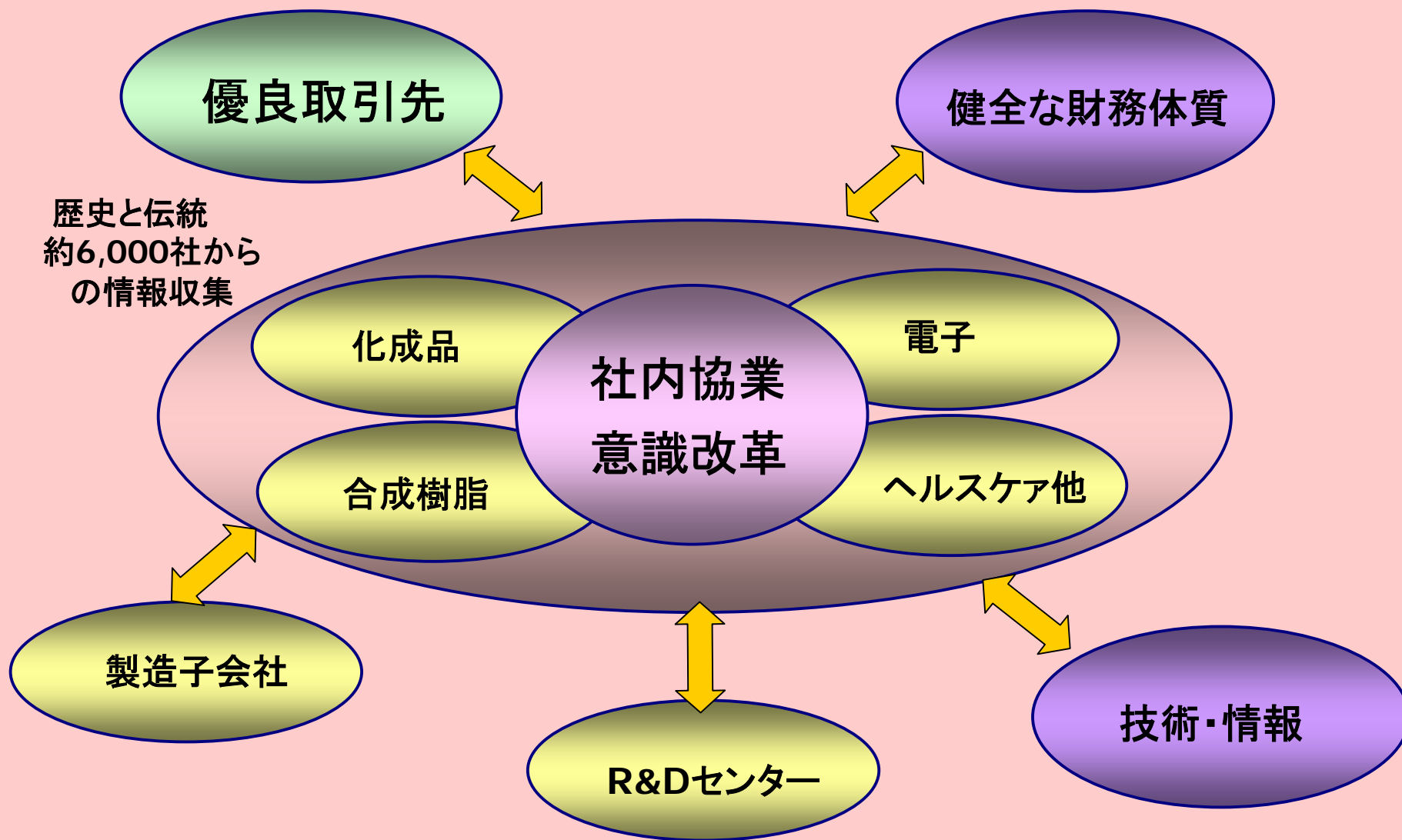
既存のビジネスモデルからの脱却

常に新規ビジネスを創造し、それを
育成して新たな収益源としていく



NAGASE & CO., LTD.

ビジネス創造における当社の強み



NAGASE & CO., LTD.

新規ビジネス育成のキーワード

- ・事業の選択と集中を推進し、専門性の高いビジネスを創造する
- ・社員1人1人が自ら「事業を創造する」という意識改革を進める
- ・当社がイニシアチブを発揮することで、企業価値を高めていく

リーダーシップ

- ・ターゲットとする市場における主導力の強化
- ・顧客に対し積極的に前に出てビジネスを創造していく

オーナーシップ

- ・ターゲットとする市場で成功するために、不可欠な機能、取引先との公平な関係、技術、資産を確保していく

パートナーシップ

- ・当社グループ内および顧客や協力企業との協業
- ・組織を超えた横の連携と6,000社におよぶ取引先



新中期経営計画「WIT21」策定の目的

【経営理念の具現化】

長瀬産業株式会社は、社会の構成員たることを自覚し、誠実に正道を歩む活動により、社会が求める製品とサービスを提供し、会社の発展を通じて、社員の福祉の向上と、社会への貢献に努める

【長期ビジョンの明確化】

ケミカルを基盤として、新たな機能とサービスをグローバルに提供し、顧客の課題を解決する高付加価値ビジネスを創造し続ける会社を目指す

【企業価値の向上】

新規ビジネスの創造

継続的な収益拡大

社員の意識改革

顧客指向の徹底



NAGASE & CO., LTD.

知恵をビジネスにする技術・情報企業

「WIT21」における基本戦略

- ① 顧客指向の徹底による差別化の推進
- ② マーケットリーダー事業の育成強化
- ③ グループ機能と独自性を生かしたビジネスの創造

「WIT21」重点戦略分野

エレクトロニクス

ライフサイエンス

自動車関連

海外事業



「WIT21」の数値目標

(単位: 億円)

10年後の姿

- ・ 連結営業利益 200億円
- ・ 売上高総利益率 15%
- ・ 資本コストを上回る収益の確保

中期計画

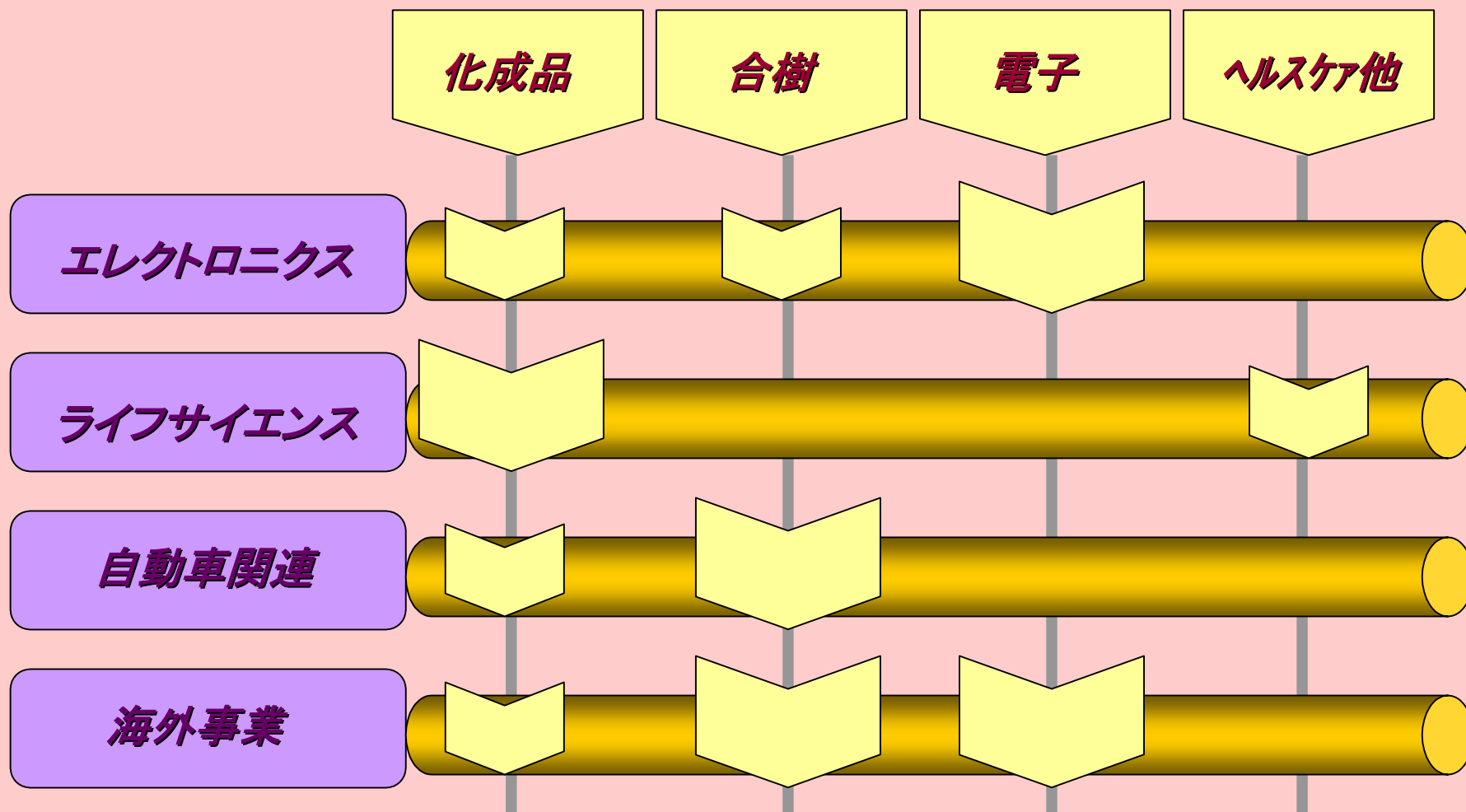
2006年3月期目標

- ・ 連結売上高 5,500億円 (2003/3 5,036億円)
(うち国内 3,300億円、海外 2,200億円)
- ・ 連結営業利益 110億円 (2003/3 84億円)



NAGASE & CO., LTD.

重点戦略分野と各セグメントとの相関



エレクトロニクス分野

基本戦略

- ・エレクトロニクス業界向け高機能ケミカルの拡大
- ・ディスプレイ、半導体、通信産業向けビジネスの拡大
- ・グループ製造機能のグローバル展開

【電子事業】・液晶ディスプレイ用部材、部品、組立 ・通信機器用部品 ・精密研磨材料 ・エポキシ原料
・液晶、半導体製造用薬液 ・末端消費者向けDVD製品、周辺機器販売 等

【合樹事業】・電子、電気機器用途の合成樹脂及び関連設備の販売

【化成品事業】・インクジェット及プラズマディスプレイ用途ケミカル他のエレクトロニクス用途のケミカルビジネス



・長瀬精細化工(無錫)有限公司

(写真左) (変性エポキシ樹脂製造)

・ナガセファインケムシンガポール

(半導体・液晶用高純度薬品製造)

(写真右)



NAGASE & CO., LTD.

ライフサイエンス分野

基本戦略

- ・医農薬中間体受託合成、臨床試験受託など創薬ビジネスの拡大
- ・訪問販売および店舗販売強化による化粧品、健康食品の拡販
- ・医療情報機器、検査システムなど医療事業の強化
- ・R&Dセンターでの新薬合成プロセス改善と天然抽出物の応用研究

【化成品事業】・医薬品関連（原薬、中間体、及びそれらの原料販売と受託製造）

【ヘルスケア事業】・化粧品、健康食品 ・臨床検査、医療情報等



・ナガセケムテックス(株)

（c-GMP対応医薬中間体製造）



NAGASE & CO., LTD.

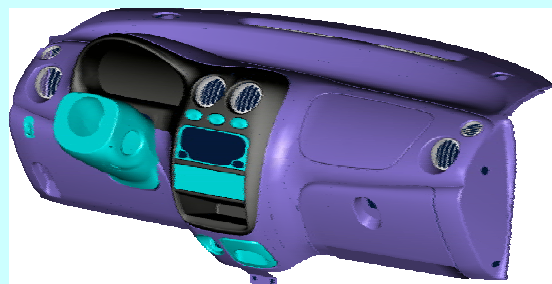
自動車関連分野

基本戦略

- ・日本、北米、欧州、タイ、中国における拠点拡充
- ・金型ソフトエンジニアリングビジネスのグローバル展開
- ・モジュール化対応と部品、製品ビジネスの拡大
- ・世界最適調達

【合樹事業】・自動車用途（内装部品、外装部品、照明機器等）の樹脂、部品、金型、設備等

【化成品事業】・自動車用途ケミカル



インパネ

・(株)デザインアンドダイ

（自動車部品のデザインと
金型製造機能の融合）

→日本、中国、アメリカに展開



バンパー金型



NAGASE & CO., LTD.

海外事業

基本戦略

- ・グループ製造機能の強化
- ・海外ローカルビジネスの推進
- ・合併会社設立、海外進出サポートによる事業拡大

【中国(グレーターチャイナ圏)での売上】

2001年3月期 750億円 (化成品 81、合樹 414、電子 255)

2002年3月期 674億円 (化成品 86、合樹 441、電子 148)

2003年3月期 723億円 (化成品 97、合樹 473、電子 155)

2004年3月期 790億円 (化成品 104、合樹 436、電子 250) (見込)



海外事業における投資

- 重点戦略分野との整合性
 - 「エレクトロニクス」
 - ・長瀬精細化工(無錫)
 - ・ナガセファインケムシンガポール
 - ・液晶部品委託加工
 - 「ライフサイエンス」
 - ・デザインアトダイ(中国・天津)(米国)
 - 「自動車関連」
 - ・天津長瀬国際貿易



NAGASE & CO., LTD.

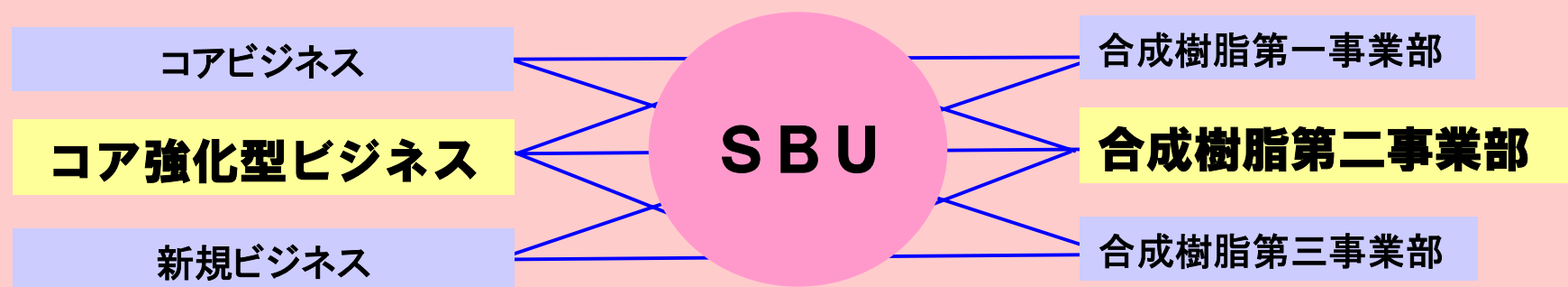
自動車関連事業への取り組み

合成樹脂部門担当

小林取締役

合成樹脂事業部の組織

組織の柔軟性と変化への対応の早さ



- ・対象とするマーケットが、開発→成長→成熟→衰退のどの状況にあるかを見極める。
- ・ビジネスの構築、運営は時間軸を重視する。コアと新規ビジネスでは時間軸が異なる。

SBUの目的とメリット

- ・常にマーケットインの発想でビジネスを行ない、顧客が求める商品・サービスを提供する
- ・社内および顧客、取引先とのコミュニケーションを深めることで、協業を進展させていく
- ・社員一人一人が、「できること」「やりたいこと」「やらねばならないこと」を自分で考える
- ・組織が硬直化するのを防ぎ、マーケットの変化に沿った柔軟な対応を素早く実行できる



自動車関連事業の位置付け

「WIT21」重点
戦略分野の1つ

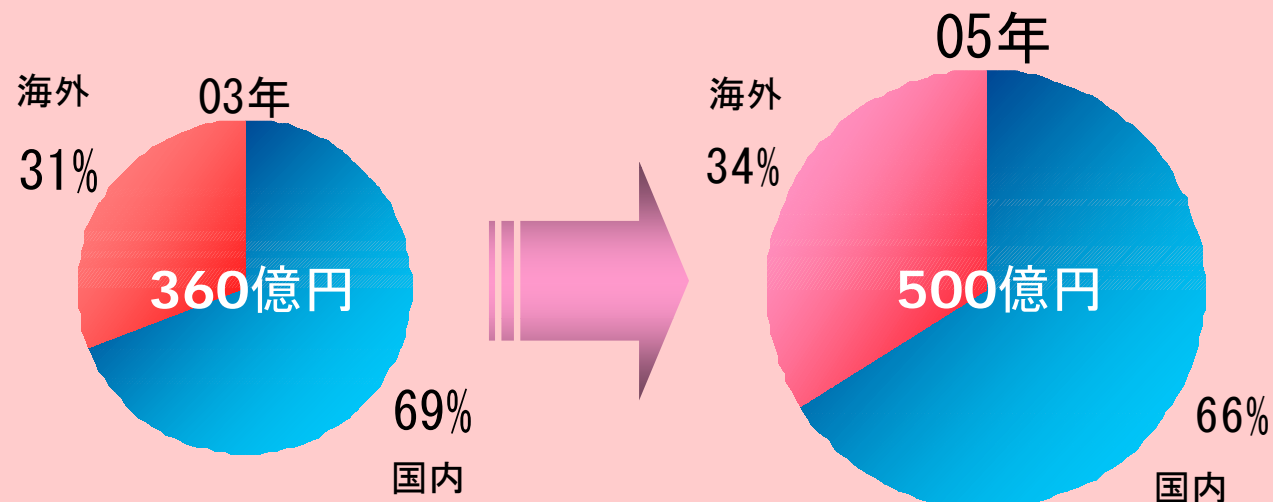
エレクトロニクス

ライフサイエンス

自動車関連

海外事業

合成樹脂 自動車関連事業



「WIT21」における数値目標

合成樹脂 自動車分野連結売上げ

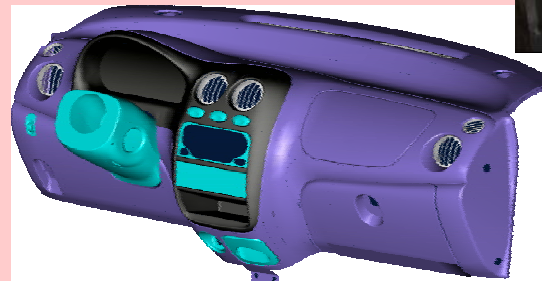
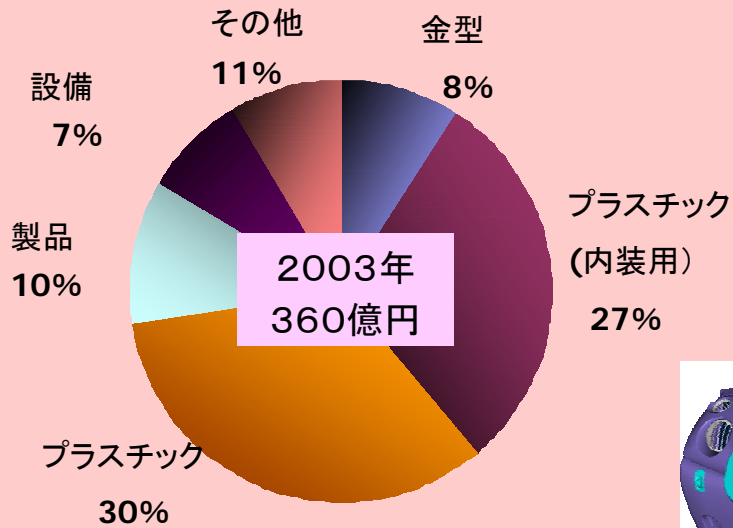
	03年		05年	
海外	112億円	31%	170億円	34%
国内	248億円	69%	330億円	66%
合計	360億円		500億円	



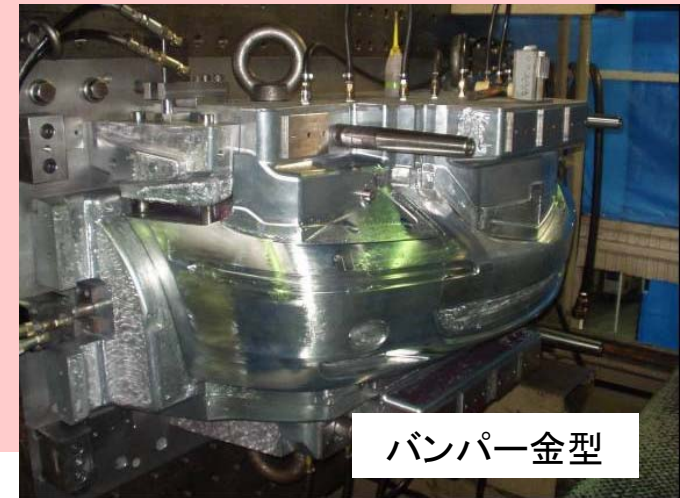
NAGASE & CO., LTD.

当社の主な商品・サービス

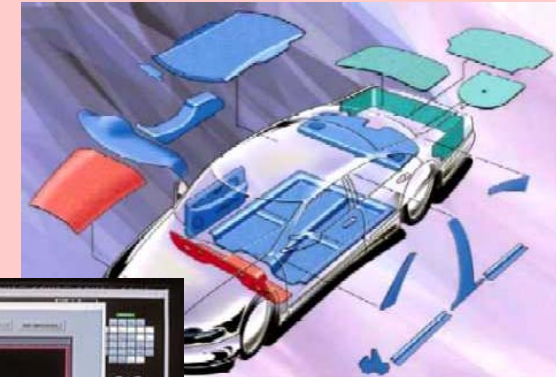
自動車関連の売上高内訳



インパネ



バンパー金型



車内装部品

当社の主な特徴

- ・素材+製品+ソフトウェアというトータルなサービスを提供
- ・独立系であるため、販売先は特定メーカーに依存していない
- ・「異業種連合による世界最適調達」というコンセプトのもと、今後は販売先、取扱製品ともに拡大していく



CAD設計



NAGASE & CO., LTD.

自動車関連事業における強み

機動的なSBUの運営

- ◆ビジネスの発想 …… マーケットイン → 顧客が欲しいものを売る力
- ◆組織の発想 …… 縦割り → 横割り への改革でフレキシブルに

環境変化への取組みの早さ

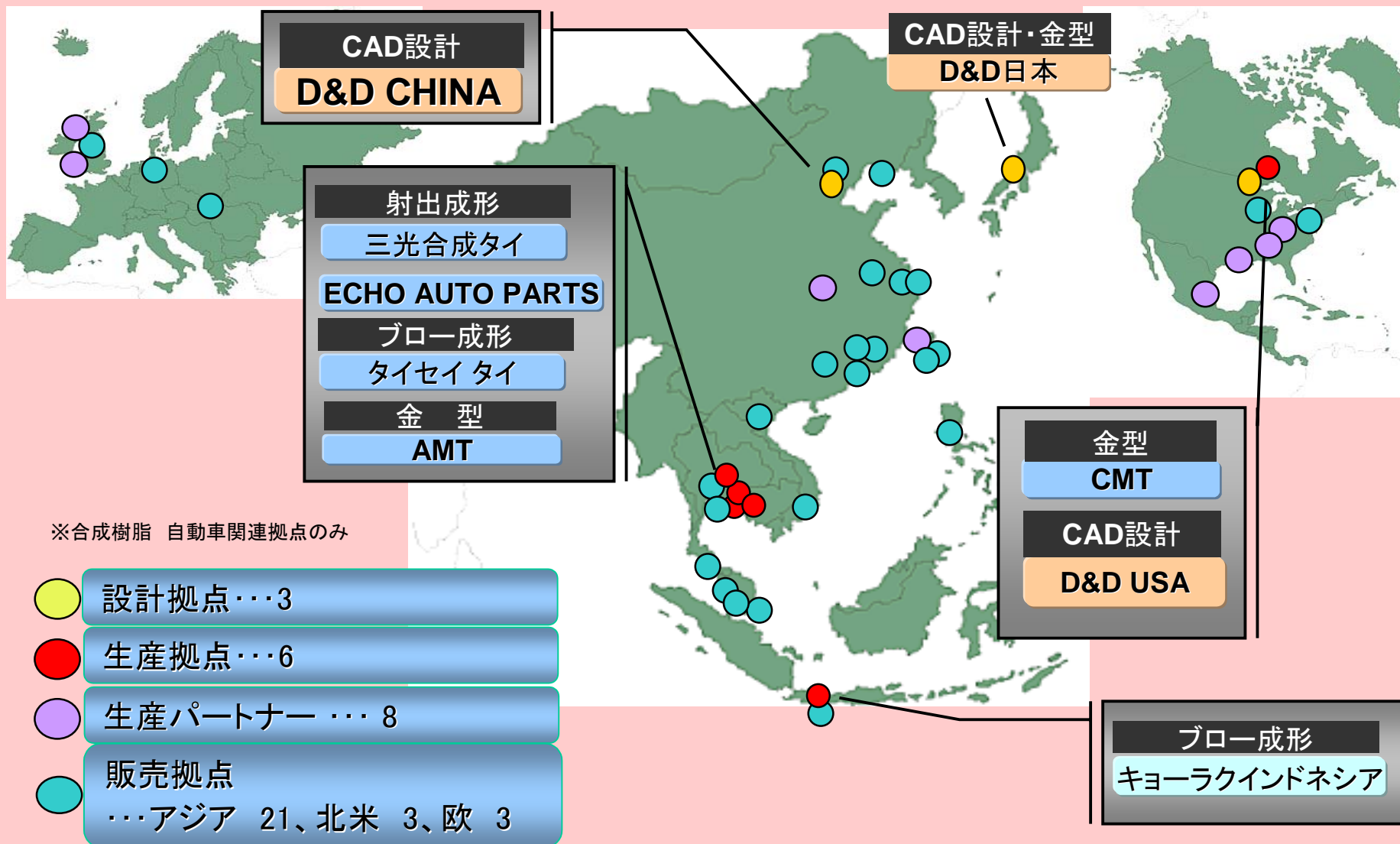
- ◆ビジネスチャンスの拡大 …… 海外生産、系列崩壊、マーケットの変化
- ◆最適調達、モジュール化 …… 10年がかりで組織と人材を整えてきた

SCMソリューションの提供能力

- ◆グローバル展開 …… 幅広い顧客層とパートナーシップによる技術と情報
- ◆設計・デザインから試作・量産、物流まで …… Tier1サプライヤーの機能

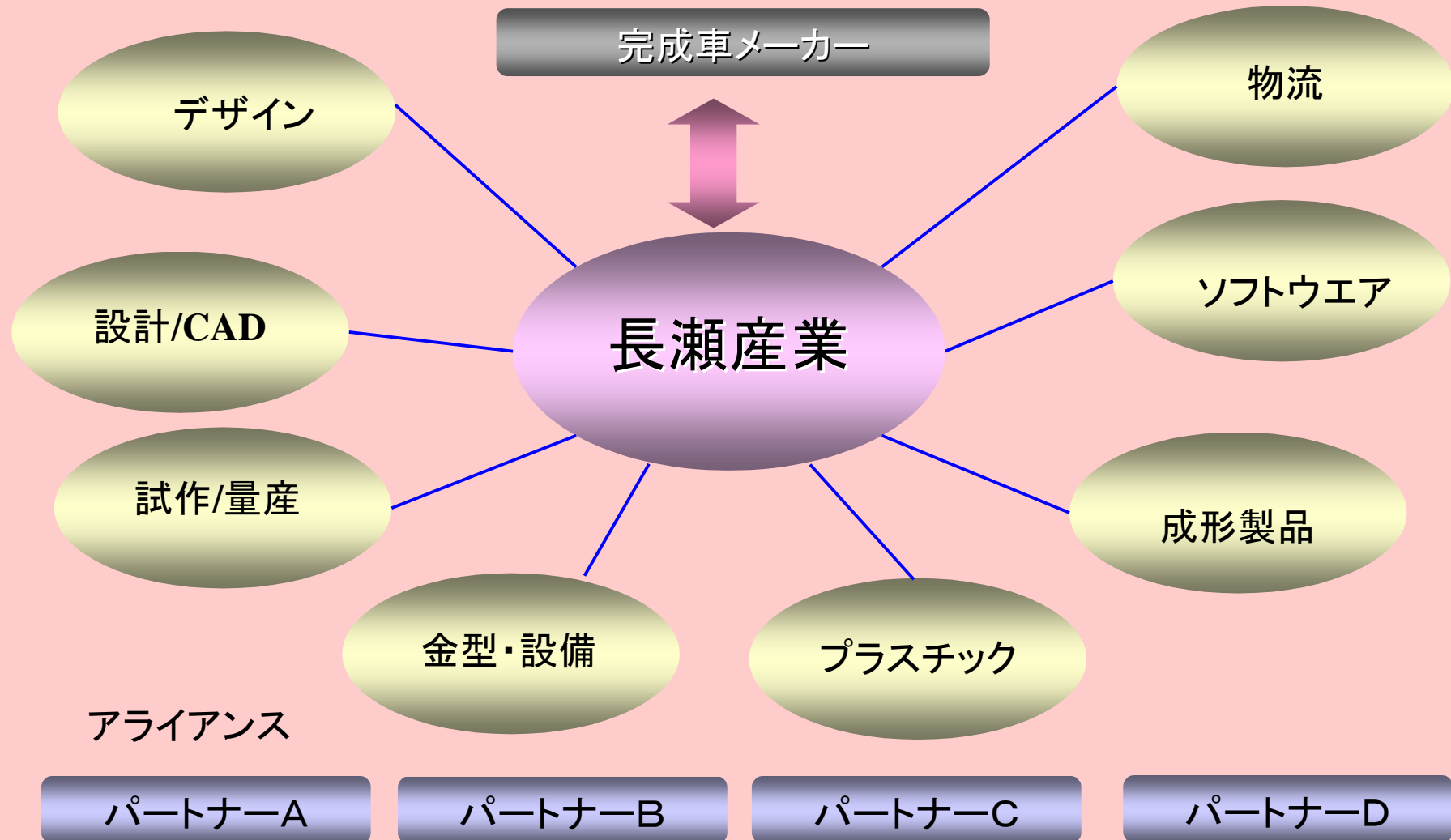


自動車関連事業のグローバル展開



NAGASE & CO., LTD.

モジュール化への取組み



NAGASE & CO.,LTD.

自動車関連の事業戦略

日本、北米、欧州、タイ、中国の拠点拡充による事業拡大

北米	販売・物流拠点拡充	→ユーザーへのJIT対応
タイ	金型受注能力増強(AMT)	→ASEANの自動車拠点への対応
中国	天津現地法人設立による機能強化	→人民元決済対応
欧州	東欧(ハンガリー)、ロンドンの拠点拡充	

金型ソフトエンジニアリングビジネスのグローバル展開

北米	D&D(USA)設立 カナダ金型量産体制拡充(CMT)	・既存の金型製造拠点・販売拠点に設計機能を付加 ・米系部品メーカーへの直接納入開始
中国	D&D(天津)設立	・華東地区需要に備える一方、低コスト設計化で日本への設計支援も視野に。

専門商社の機能を十分に発揮し、ビジネスチャンスを広げる

技術、情報、物流機能をフル活用した部品ビジネス	・長瀬のグローバル拠点を活用した部品供給 アジアの生産拠点より世界への供給
-------------------------	--



知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社

当プレゼンテーション資料には、2003年11月18日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。
